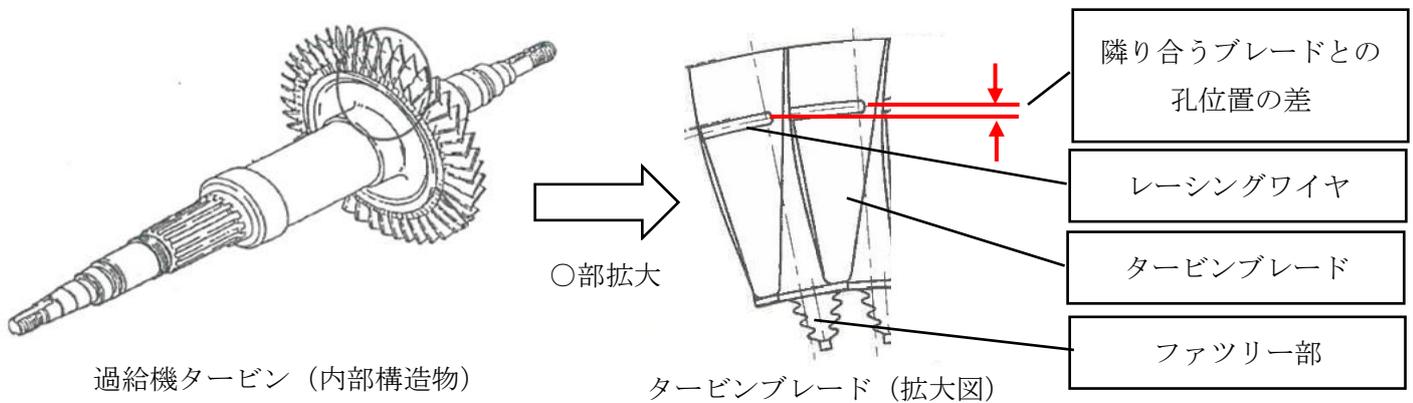


浜岡原子力発電所3号機 非常用ディーゼル発電機（A）過給機の点検結果報告について

東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所1号機で発生した非常用ディーゼル発電機（以下「D/G」という。）（B）過給機軸固着事象に関連し、浜岡原子力発電所3号機D/G（A）過給機の点検を実施したことから、その点検結果について報告する。

1. 点検内容

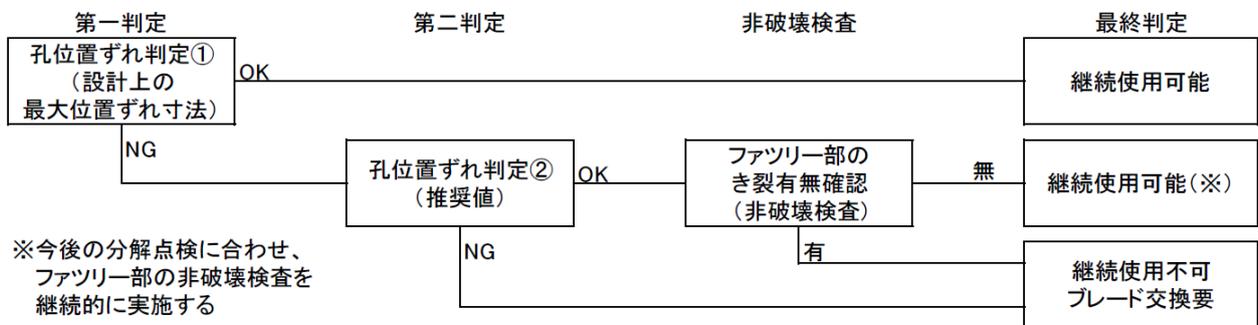
D/G過給機のタービンブレードに対し、隣り合うブレードとの孔位置の差を計測する。



レーシングワイヤ孔計測位置概要図

計測結果について、第一判定として、計測した結果が設計上の最大位置ずれ寸法以内であることを確認する。第一判定を超えていた場合は、第二判定としてメーカー推奨値以内であり、かつ、非破壊検査（超音波探傷試験）にてファツリ部にき裂が認められないことを確認する。

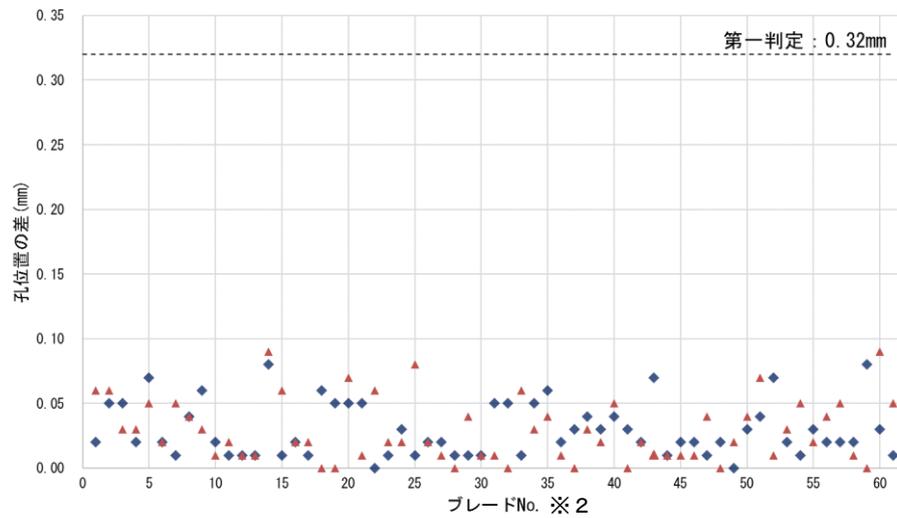
第二判定を超えていた場合、又は非破壊検査（超音波探傷試験）でき裂が認められた場合には、タービンブレードの交換を行う。



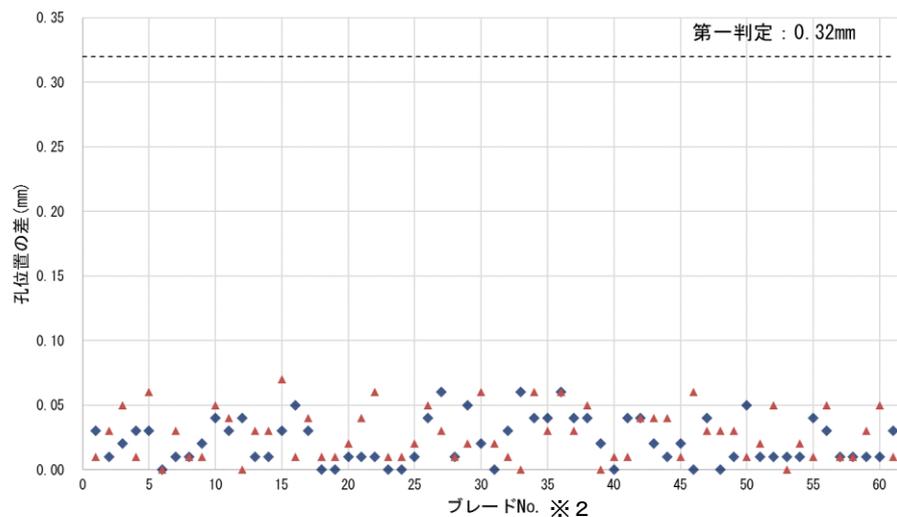
点検フロー

## 2. 点検結果

隣り合うブレードとの孔位置の差は、すべて設計上の最大位置ずれ寸法（0.32mm）以内（最大0.09mm）であり、第一判定基準内であることを確認した。



※1 浜岡3号機 D/G (A) L側過給機 孔位置の差 計測結果



※1 浜岡3号機 D/G (A) R側過給機 孔位置の差 計測結果

※1：発電機側から見て左側の過給機をL側過給機、右側の過給機をR側過給機という。

※2：タービンブレードはL側、R側過給機にそれぞれ61枚設置している。

点検未実施である浜岡3・4号機D/G (H) は長期停止期間において保管対策系統であるため、プラント再稼働前までに点検する計画である。

## 3. 参考資料

浜岡原子力発電所D/G過給機点検計画・実績

以上

浜岡原子力発電所 D/G過給機点検計画・実績

発電所名	対象号機	実施内容	2019年度				2020年度				2021年度				2022年度				備考	
			1Q	2Q	3Q	4Q														
浜岡原子力発電所	3号機A	②																	※1	
	3号機B	②																		※1
	3号機H	②																		
	4号機A	①③																		
	4号機B	①③																		
	4号機H	②																		
	5号機A	②																		
	5号機B	②																		
	5号機C	②																		

※1 3号機H、4号機Hは、長期停止期間において保管対策系統であるため、プラント再稼働前までに点検する計画。

<実施内容>

D/G過給機のタービンブレードレーシングワイヤ孔の位置測定を行い、隣り合うブレードの孔位置の差を確認している。これまで実施した3号機A・B、4号機A・B、5号機A・B・Cについて、孔位置の差が判定基準を満たしていることを確認している。なお、4号機A・Bについてはブレードの再使用実績があったため、ブレードの新規交換を実施している。

- ① 取り外し・再取付けしたタービンブレードは速やかに新しいものに交換する。また、タービンブレードを取り付けていたロータについてもファツリー部の点検を行い、き裂等の異常が確認された場合には新しいものに交換する。
- ② 計画的に、同様構造のD/G過給機のタービンブレードレーシングワイヤ孔の位置測定を行い、隣り合うブレードの孔位置の差が一定の基準を逸脱しているものは、タービンブレードを新しいものに交換する。
- ③ ①及び②の交換に伴い、取り外すタービンブレード及びそのタービンロータの検査を行い、今後の保守管理に役立てる。